

2025年大阪・関西万博を 成功させましょう!

2025年4月13日(日)~10月13日(月)

会場:大阪 夢洲(ゆめしま)

公式キャラ
「ミャクミャク」



土井達也の公式ホームページ

土井達也の本会議や委員会での質問やすべての資料、知事や各部長等の答弁、今まで発行した報告書など、すべては、土井達也の公式ホームページに掲載しています。是非、ご確認頂きますよう宜しくお願いします!

<http://doitatsuya.world.coocan.jp/index.htm>

プロフィール



1967(昭和42)年8月1日生まれ 妻と娘2人の4人家族
阪南町立下荘保育所、下荘小学校、貝掛中学校卒業、桃山学院高等学校入学後、父親の転勤により高2より千葉県立船橋東高等学校に編入し卒業
1992(平成4)年3月 明治大学商学部商学科卒業
2000(平成12)年3月 和歌山大学大学院修了(経済学修士)※社会人・夜間大学院でした。和歌山大学大学院経済学研究科修士論文は、「地方自治体における行政評価について—成果・顧客重視で先を見通す地方自治体へ—」
2017(平成29)年3月 東亜大学大学院修了(法学修士)※通信制大学院でした。東亜大学大学院法学専攻修士論文は、「地方公共団体の課税自主権について~「法人事業税」と「法定外税」の矛盾抵触事件~」

大阪府議会では、**府民文化常任委員会委員長**や**総務常任委員会委員長**等を歴任し、2016年(平成28年)**大阪府 監査委員**、2019年(平成31年/令和元年)**大阪維新の会 大阪府議会議員団 代表**、2020年(令和2年) **大阪府議会 第113代 議長**。議長時代は、オンライン委員会など取り組みが評価され早稲田マニ研議会改革度調査・全国都道府県議会で**日本一**となる!

府政に関するお問い合わせは

ど い た つ や
土井 達也事務所 まで

〒599-0201 大阪府阪南市尾崎町93-6 尾崎駅山手ビル2階

TEL(072)471-7357 FAX(072)471-8004

メール:t.doi@nifty.com <http://doitatsuya.world.coocan.jp/index.htm>



大阪維新の会
大阪府議会議員団
<http://osaka-ishin.jp/>
〒540-8570
大阪市中央区大手前
2丁目1番22号(大阪府内)
TEL(06)6946-5390
FAX(06)6946-5391

ISHIN Times

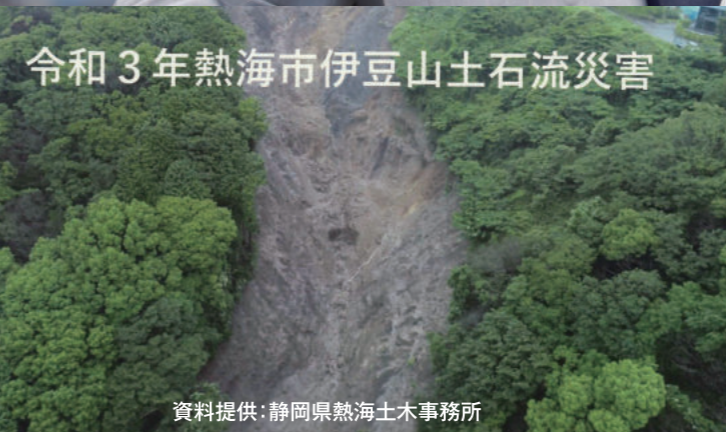
大阪維新の会

無関心がまねく、次世代への危機



骨太の問題提起

和泉山脈でおこっている大規模な残土処分と盛土リスク



令和3年熱海市伊豆山土石流災害

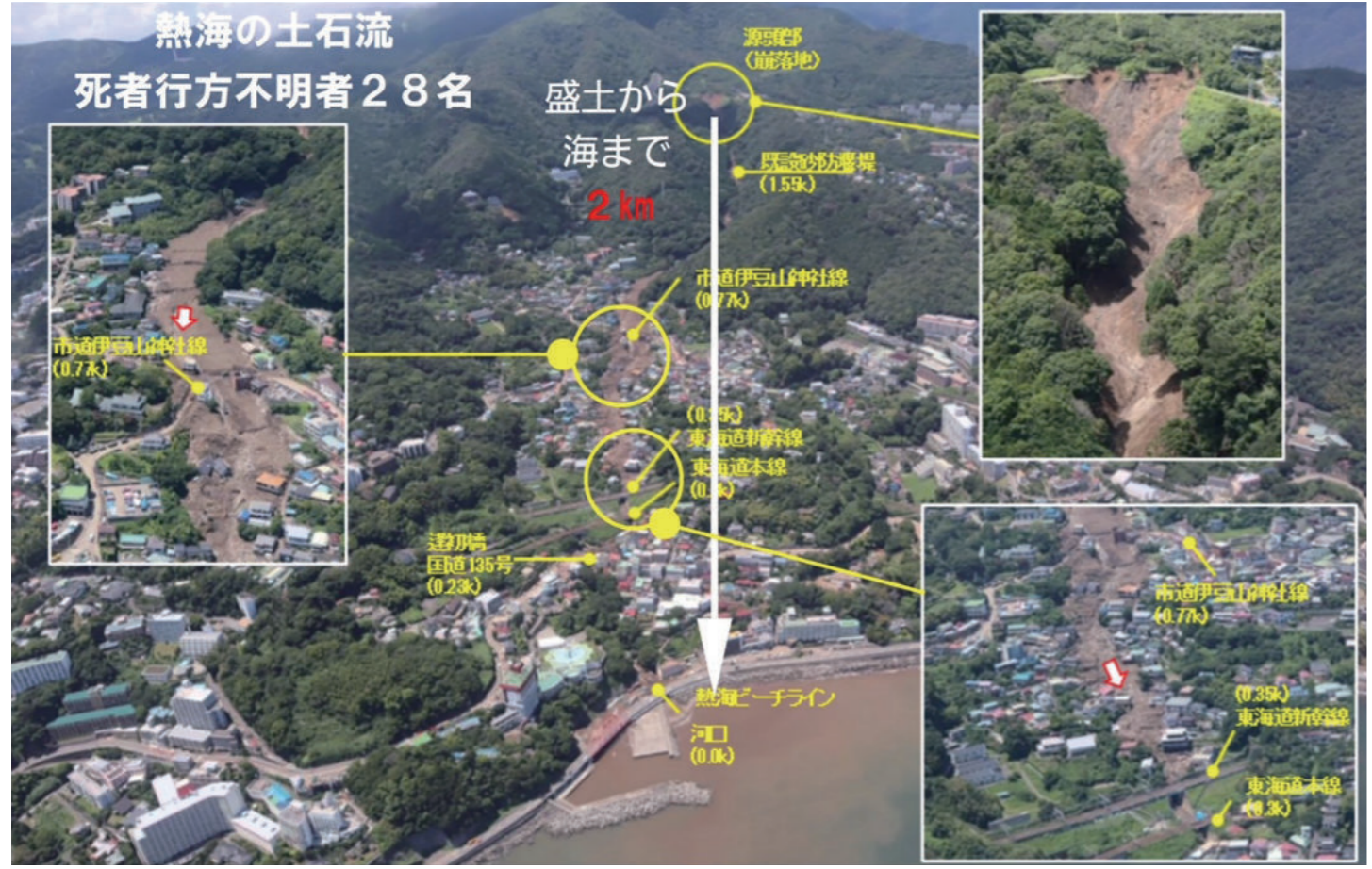
大阪維新の会
大阪府議会議員団

土井 達也
どい たつや

資料提供:静岡県熱海土木事務所

熱海と阪南の比較

熱海の搬入土砂(7.5万m³)の土石流の全体風景

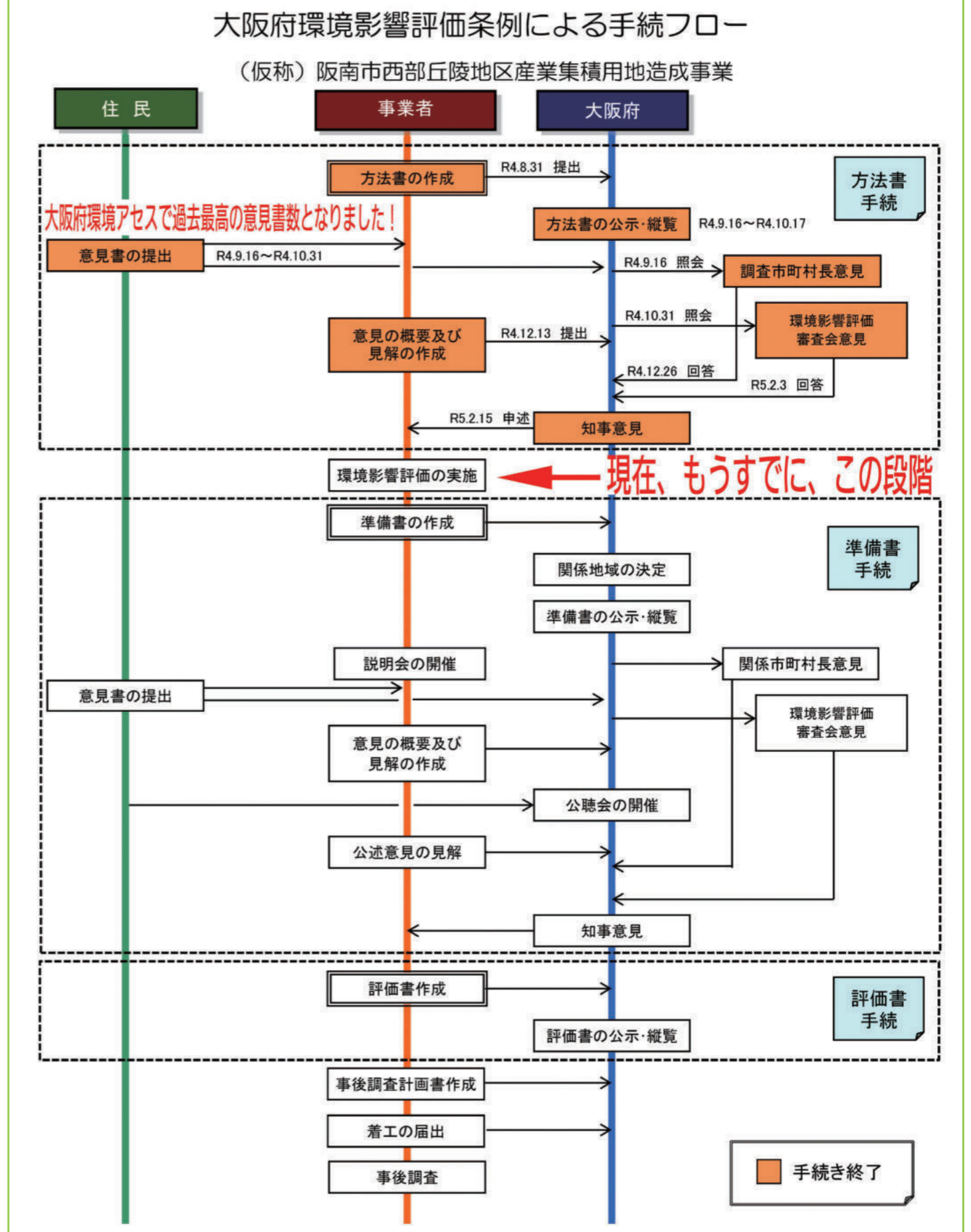


(仮称) 阪南市西部丘陵地区産業集積用地造成事業の搬入土砂(237万m³)の全体風景



(仮称) 阪南市西部丘陵地区産業集積用地造成事業に関する 大阪府環境アセスの現在の段階

※大阪府での手続きとして、この他に、都市計画法の許可と森林法の許可の手続きがあります!



環境アセス 吉村洋文 大阪府知事の意見(概要) 当然の**厳しい意見**が、発出されています!

※知事意見原文は、大阪府環境アセスのホームページ、あるいは、土井達也HPのリンクもご活用下さい!

(仮称)阪南市西部丘陵地区産業集積用地造成事業に係る 環境影響評価方法書に関する知事意見の概要

大阪府環境影響評価条例に基づき令和4年8月31日に提出された上記方法書について、令和5年2月15日に事業者であるSKハウジング株式会社に対して知事意見を述べました。

知事意見を述べるに当たっては、大阪府環境影響評価審査会の意見、阪南市長の意見、府民が知事に提出した意見書(333件)等を勧案しました。

知事意見70項目のうち、主なものの概要は以下のとおりです。

事業計画

- 事業計画の合理性について分かりやすく丁寧な説明を尽くし、住民等の理解を得るよう努めること。
- 計画どおりに高度な土地利用が実現するかどうか、物流倉庫や工場の立地需要動向調査を行うこと。
- 用地全体を連続的かつ不可分に施工するのではなく、段階に区切って施工することによって用地を段階的に供用すること。
- 事業計画地内で切土・盛土の土量バランスを確保する計画、立地需要動向調査の結果に応じた造成面積に変更する計画を立案し、環境面の優劣を総合的に比較すること。
- 盛土材料に必要な品質を有する多量の建設発生土を計画期間内に調達できる根拠を明らかにすること。

土地の安定性

- 下流平野部に多数の住居等が存在し、土工構造物に向けて雨水が上流から集中する地形であることから、盛土・切土の安定性を十分に確保するため、調査、予測、評価、設計、施工、維持管理の検討を徹底すること。
- 近年激甚化している豪雨、近い将来の発生が予想されている大地震の発生を考慮すること。
- 盛土材料に用いる建設発生土の品質を確保するとともに、土質別の使用箇所の選定を適切に行うこと。
- 十分な能力を持った排水施設(表面排水、地下排水)を設置すること。
- 地下水位を継続的にモニタリングし、水位上昇により、構造物の安定性に支障を及ぼすおそれがある場合には水抜き工や集水井工を施工すること。

水質、土壌汚染、廃棄物

- 有害汚染物質や廃棄物混入発生土を盛土材料に使用しないよう、土壌汚染対策法、廃棄物処理法の基準に適合した受入基準、管理体制を定め、運用すること。

大気質、騒音・振動

- 隣接して第一種低層住居専用地域が存在し、工事期間が10年間の長期にわたることから、工事に伴う粉じん、騒音・振動の影響を厳に最小限にとどめること。

地球環境

- 森林改変面積が大きく、工事期間が長期であり、土砂搬入車両が多いことから、代償的措置として実効性のある温室効果ガス排出削減策を検討すること。

和泉山脈では、 外部から大量の土砂が運ばれる予定で、 『盛土リスク』が、高まっています!



※都市計画法第29条の許可を得て行う土砂埋立て等であり、府土砂条例許可対象外

府は、無許可で土砂を埋め立て、府土砂条例に違反している場所が府内に少なくとも10カ所あると明らかにした。14日開かれた府議会環境農林水産常任委員会でも、土井達也議員(大阪維新の会)の質問に答えた。

条例では、3000平方メートル以上の土砂埋め立てには許可が必要としている。違反した場合は罰則(2年以下の懲役または100万円以下の罰金)が適用される可能性がある。

府によると、10カ所はいずれも許可を得ずに3000平方メートル以上を埋め立てていた。このうち、岸和田市、河内長野市、熊取町と泉佐野市にまたがる箇所3カ所では、府が撤去命令を出した。残りの7カ所でも撤去にむけた是正指導を行っている。いずれも新規の土砂の搬入は確認されておらず、撤去を始めている業者もいるという。

府の担当者は「条例違反状態だが、現状では即座に危険な場所は確認していない」として「パトロールは定期的に実施し、行政指導を徹底している」と話した。

【澤俊太郎】

無許可埋め立て10カ所
府が議会で答弁 3カ所に撤去命令

上の地図で『①泉南市信達童子畑』は、土砂条例違反で、左の記事。

土井達也は、和泉山脈の土砂について、昨年9月からずっと取り上げ、委員会や知事質問、12月本会議での一般質問など、この間、ほぼすべての質問時間をこれら土砂の外部からの搬入について質して参りました。

③では、阪南市が推進しているため、和泉山脈への残土処分を誘発し、岬町にも波及しています。このままでは、和泉山脈は、残土処分場だけになります。

全国的な社会問題としての盛土リスク

今年1月に、NHKスペシャルで『盛土リスク』が取り上げられました。高度経済成長期の大規模開発で、全国に5万か所以上の盛り土があり、その他にも知られざる盛土が多数存在しているらしいと。問題は、阪神淡路や中越大地震、東日本大地震など大規模震災時に盛土が崩れ、たくさんの被害者をだしていること。

(仮称)阪南市西部丘陵地区産業集積用地造成事業における 非常に大規模な外部から土砂を搬入しての盛土

大阪府土砂条例施行後、大阪府内**最大規模**となる外部からの搬入土砂による盛土です。環境アセスの段階では、山間部では「計画地内で切土・盛土の土量バランス」を図ることが通常であり、**現存している環境アセスの資料**で、これだけの盛土は、**大阪府内最大**です。ちなみに、「箕面森町」では、環境アセスの時点では「切土・盛土バランス」であり、その後、切土となる場所でオオタカの生息が確認され、計画地内で切土を行なえなくなり、その分の盛土に適した土砂を外部から搬入しました。詳細は、2022年12月30日、31日に新聞折込した「土井達也ただいま活動中!vol.218」に、部長答弁を掲載しています。土井達也ホームページ等で、ご確認下さい。

無関心がまねく、次世代への危機

阪南市での手続き

本来、開発を控える地域である**市街化調整区域**において大規模開発行為をするには、「地区計画」が必要となる。この「地区計画」は、様々な計画に即している必要がある。ゆえに、

- ①『**阪南市総合計画の変更**』が、必要であり、
- ②『**阪南市マスタープランの変更**』が、必要であり、
- ③**事業者が作成する『地区計画』を承認することで、阪南市の手続きは、終わり。**

※**すでに**、②が本年2月20日の都市計画審議会に変更され、①②**まで終了**しています。

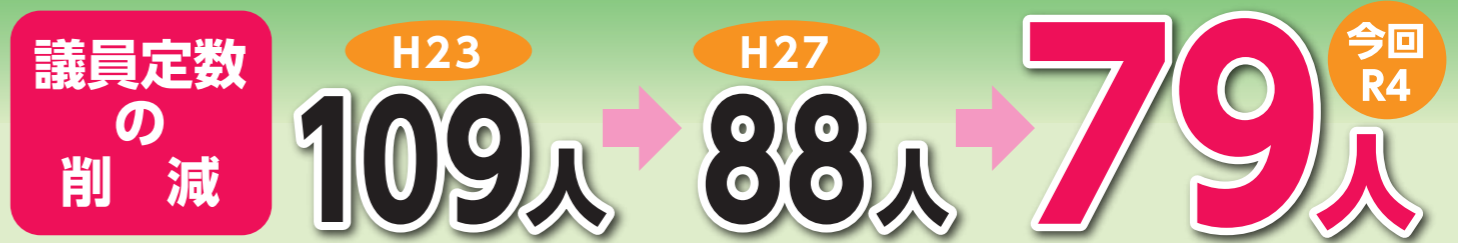
この事業の本質は、我々の頭の上に、東京ドーム2杯分、大阪府内で最大規模の土砂が盛りられることです。しかもその土砂は、外から搬入される残土。

市から市民に一切説明もなく、②まで事態は進捗済み。政治は選挙でマニフェストにも掲げず市民の民意を確認することもなく、行政は粛々と推進する。

これを是とするのか、田尻・泉南・阪南・岬の有権者に、この4月に問います!

身を切る改革断行で「議会改革日本一」

維新府議団「2019マニフェスト」で府民と約束した議会改革は全て実行しました。



維新府議団の提案で、議員定数3割(30人)削減、議員報酬も3割削減!
定数と報酬の削減で、累計で約**76億円**を府に貢献

議員定数が人口あたりの議員数比で全国最小値となるよう、現在の88議席に固執することなく、地まめ議員改革の断行により、更なる削減を図ります。(2019マニフェスト)

議員定数をさらに**9人削減し、新定数を79人**にしました。(令和4年2月定例会)
人口あたりの議員数比で**全国最小値**となりました。

都道府県議会の議員数

1位	大阪府	11.2万人に一人(定数79人)
2位	東京都	11万人に一人(定数127人)
3位	神奈川県	8.8万人に一人(定数105人)
参考	大阪市	3.4万人に一人(定数81人)



議員報酬3割カットによる、全都道府県議会でも最も低い月額報酬額65.1万円を継続します。(2019マニフェスト)

府の厳しい財政事情を踏まえ**3割カットを今期の4年間も引き続き実施**。
平成23年度から12年間継続実施となりました。なお、令和2年5月の議員報酬について、新型コロナの影響で苦しむ府民の皆様の目線に立ち、さらなる身を切る改革を要するとの判断から**5割削減**としました。

新たな公費負担が伴う、特権的な「地方議員年金」制度の復活案に断固反対します。(2019マニフェスト)

「新たな国民負担が伴う地方議会議員の厚生年金加入に断固反対する意見書」を可決し国に提出しました。(令和2年9月定例会) **都道府県議会では全国初の反対表明**。これで自民党を中心に動いていた復活の動きが止まりました。

政務活動費の用途をインターネットで公開する等、「情報公開度・全国一」を堅持します。(2019マニフェスト)

早稲田大学マニフェスト研究所が毎年実施する「議会改革度調査2020」で**大阪府議会は全国ランキングNO.1**に

議会のペーパーレス化及び電子化を推進し、エコでスマートな議会を目指します。(2019マニフェスト)

- ・膨大な議案書や決算書等の議会資料をデジタル化でペーパーレスにしました。**年間48万枚 16階建てマンションに相当する紙資源を削減**
- ・維新府議団も会議資料はデジタル対応しています。

オンラインで議会出席(都道府県で全国初)

- ・令和2年5月、委員会にオンライン出席できるよう条例改正
- ・9月定例会の常任委員会で維新議員がオンライン出席し**自宅から質問**



維新議員の自宅からの質問に府理事者が答弁